



ベトナム投資開発銀行証券会社

2015年第1四半期株式市場 及びマクロ経済

マクロ経済

- 2015年第1四半期の国内総生産(GDP)成長率(推定値)は+6.03%で、前年同期の+5.06%から0.97P上昇し、第1四半期としては2009年以降の6年間で最高値となっている。2015年第1四半期の鉱工業生産高も、前年同期比9.1%増加となっている。第1四半期の小売売上高は前年同期比10%増の790兆8358億VNDだった。
- インフレ率は低水準を維持し、前年同期比0.74%増となった。
- 特に、第1四半期後半、為替レートはドルの上昇に上昇傾向がある。3月半ばで対ドル非公定レートは21,810VNDに上昇した。FEDが2015年6月から金利を引き上げる可能瀬がある。

株式市場

- 市場の増減は第1四半期に起こった。VN指数は3月31日に1%上昇し、551.1で取引を終えた。HNX指数は0.8%下落し、82.3で取引を終えた。
- 銀行業と石油・ガス業は強く変動し、VN指数のポイントに最も大きく影響した。上場銀行株は16.5%増となったが、石油・ガス株は年初比7.1%減となった。外国人投資家は石油・ガス株を強く売却し、BID, CTG, VCBなどの銀行株を購入した。
- VN指数とHNX指数のPEはそれぞれ、12.35、11.16で、低水準で維持している。

第2四半期における株式市場の動向についての評価

- 第1四半期に株式市場は大きく変動すると予測された。経済は改善されるものの、外部条件が悪化した。マクロ経済のデータと企業の株主総会などの積極的なサポート情報があったが、キャッシュフローの面では、外国人投資家と国内投資家のキャッシュフローの縮小がある。そのため、市場は第2四半期末に下落すると予測された。
- 外国人投資家では、4月か5月に開催されるFEDの会議の後、FEDは対ドル金利を引き上げる可能性がある。
- 国内キャッシュフローは段々縮小している。

BSC証券・分析部

本社:

10F, BIDV Tower, 35 Hang Voi, Hoan Kiem Dist., Hanoi

Tel: (84 4) 39352722

Fax: (84 4) 22200669

Website: www.bsc.com.vn

ホーチミン支店

9F, 146 Nguyen Cong Tru St.,
Dist. 1, HCMC

Tel: (84 8) 3 8128885

Fax: (84 8) 3 8128510

Mục lục

マクロ経済	0
<ul style="list-style-type: none"> ● 2015年第1四半期の国内総生産(GDP)成長率(推定値)は+6.03%で、前年同期の+5.06%から0.97P上昇し、第1四半期としては2009年以降の6年間で最高値となっている。2015年第1四半期の鉱工業生産高も、前年同期比9.1%増加となっている。第1四半期の小売売上高は前年同期比10%増の790兆8358億VNDだった。 ● インフレ率は低水準を維持し、前年同期比0.74%増となった。 ● 特に、第1四半期後半、為替レートはドルの上昇に上昇傾向がある。3月半ばで対ドル非公定レートは21,810VNDに上昇した。FEDが2015年6月から金利を引き上げる可能瀬がある。 	0
株式市場	0
<ul style="list-style-type: none"> ● 市場の増減は第1四半期に起こった。VN指数は3月31日に1%上昇し、551.1で取引を終えた。HNX指数は0.8%下落し、82.3で取引を終えた。 ● 銀行業と石油・ガス業は強く変動し、VN指数のポイントに最も大きく影響した。上場銀行株は16.5%増となったが、石油・ガス株は年初比7.1%減となった。外国人投資家は石油・ガス株を強く売却し、BID, CTG, VCBなどの銀行株を購入した。 ● VN指数とHNX指数のPEはそれぞれ、12.35、11.16で、低水準で維持している。 	0
第2四半期における株式市場の動向についての評価	0
<ul style="list-style-type: none"> ● 第1四半期に株式市場は大きく変動すると予測された。経済は改善されるものの、外部条件が悪化した。マクロ経済のデータと企業の株主総会などの積極的なサポート情報があったが、キャッシュフローの面では、外国人投資家と国内投資家のキャッシュフローの縮小がある。そのため、市場は第2四半期末に下落すると予測された。 ● 外国人投資家では、4月か5月に開催されるFEDの会議の後、FEDは対ドル金利を引き上げる可能性がある。 ● 国内キャッシュフローは段々縮小している。 	0
A. 2015年第1四半期にベトナムのマクロ経済	3
<ul style="list-style-type: none"> I. 経済の成長率はよくとなった。 II. インフレ率は低水準で維持し、安定している。 III. 外国直接投資(FDI) IV. 貿易赤字の傾向が増加した 	3 4 5 6

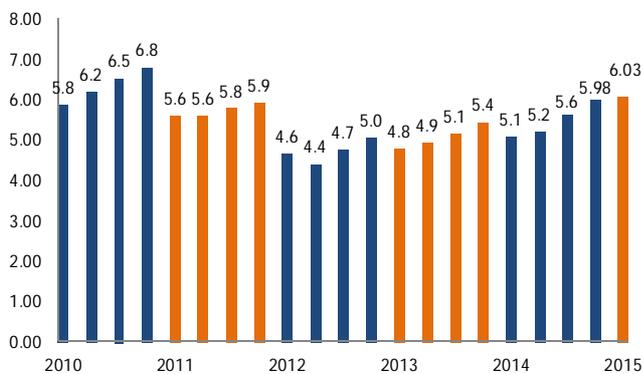
V. 為替レート	8
VI. 銀行・金利	9
B. 2015 年第 1 四半期の株式市場	12
I. 株式市場の概観	12
II. 株式市場への影響の要素を評価する	16
III. 2015 年第 2 四半期の株式市場の動向についての評価	18

A. 2015 年第 1 四半期にベトナムのマクロ経済

I. 経済の成長率はよくなった。

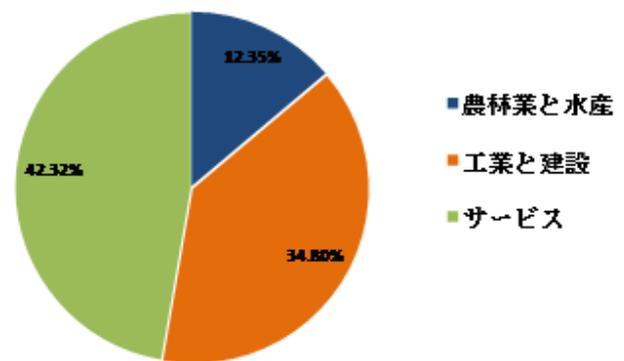
2015 年第 1 四半期の国内総生産(GDP)成長率(推定値)は+6.03%で、前年同期の+5.06%から 0.97P 上昇し、第 1 四半期としては 2009 年以降の 6 年間で最高値となっている。第 1 四半期の小売売上高は前年同期比 10%増の 790 兆 8358 億 VND だった。

GDP の成長率 (2010 年 - 2015 年第 1 四半期)



ソース: GSO, BSC

2015 年第 1 四半期の経済構成比率 (2010 年 - 2015 年第 1 四半期)

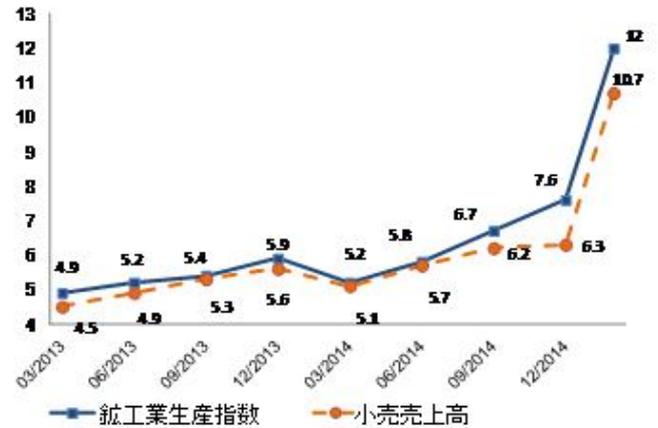
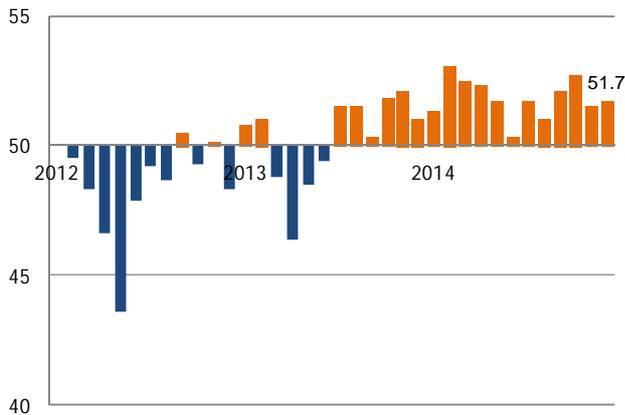


ソース: GSO, BSC

- (1) 2015 年第 1 四半期の鉱工業生産高も、前年同期比 9.1%増加となっている。
- (2) 第 1 四半期の小売売上高は前年同期比 10%増の 790 兆 8358 億 VND だった。
- (3) ベトナムの 2015 年 3 月の製造業購買担当者指数(PMI)は 50.7 となり、前月の 51.7 から▲1.0 ポイント低下したものの、2013 年 9 月以降 1 年 7 か月にわたり、業況判断の分岐点である 50 以上を維持した。
 - 新規受注は引き続き増加し、2014 年 9 月から 7 か月連続で増えている。

PMI 指数

鉱工業生産指数及び総小売売上高 (%)



ソース Markit, HSBC

ソース: GSO, BSC

II. インフレ率は低水準で維持し、安定している。

2015 年第 1 四半期にインフレ率はかな利低かった。消費者物価指数(CPI)は前年同期比 0.74%増となった。これは最近の 10 年間に最低値となった。

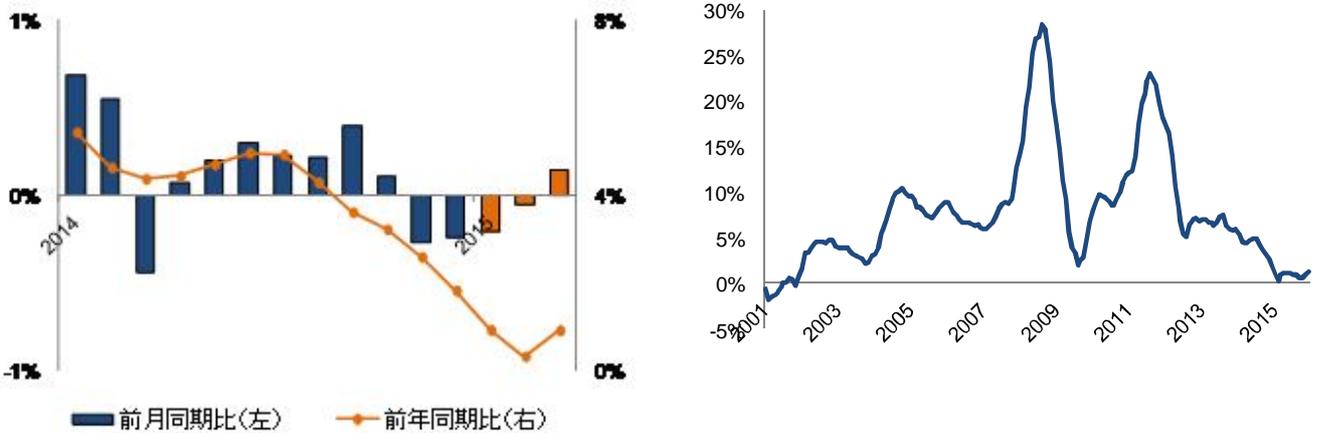
11 品目のうちに、最も低下した品目は交通が 8.48%下落。次は、住宅・電気・水道・燃料・建材が 1.34%下落した。一方、食料品・飲食サービスが 1.17%上昇。

例年、旧正月(テト)後の 3 月は買い物需要が落ち込む傾向にあり、過去 2 年の 3 月 CPI は前月比マイナスとなっていたが、今年は必需食品価格の上昇が CPI を押し上げた。

第 2 四半期の CPI は第 1 四半期より高いだろう。第 2 四半期に CPI の上昇は電気料金の引き上げから直接に影響する。

CPI(2014 年～2015 年 3 月)

2015 年の CPI 予測



ソース: GSO, BSC

世界的な原油価格は第 2 四半期に急落してから、小幅に上昇し、2015 年下半期に低水準で維持すると予測された。

予測: 定量的な予測モデルに基づく、当社は 4 月、5 月と 6 月の CPI はそれぞれ、前月比 0.23%増、0.26%増、0.22%増となると予測しております。そのため、第 2 四半期の CPI は前年同期比 1.09%増となる。明細は以下の通り。

	4 月	5 月	6 月	第 2 四半期の平均
%CPI (前月比)	0.23	0.26	0.22	0.24
%CPI (前年比)	1.08	1.14	1.06	1.09

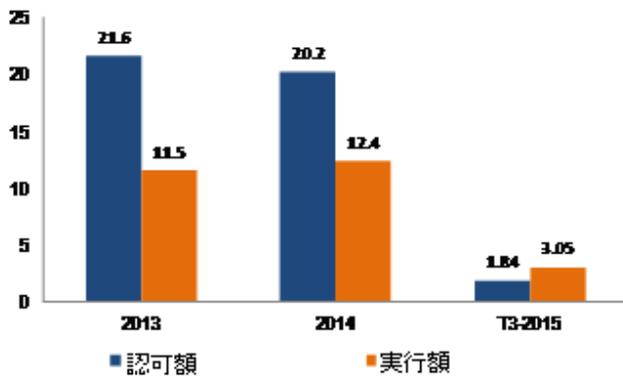
III. 外国直接投資 (FDI)

- 第 1 四半期の実行額は安定的に成長し、前年同期比 7%増の 30 億 5,000 万ドルとなっている。
- 第 1 四半期の大きな FDI 案件がない。第 1 四半期の FDI 認可額は前年同期比 45%減となり、18 億 4,000 万ドルだった。
- 認可額を業種別で見ると、最も多いのは製造である続いて、不動産、卸売・小売・修の順となっている。

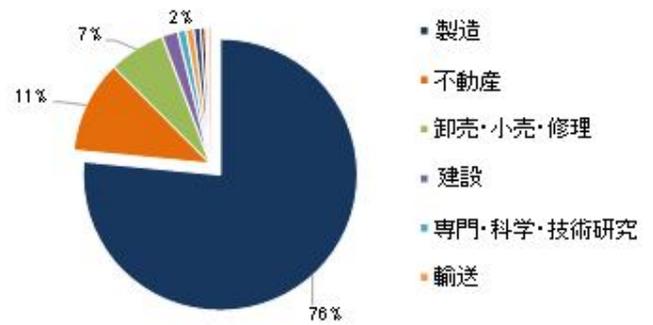
特に、日本企業から FDI 資本は急減した。

また、FDI 資本はまだ、ベトナム経済の一般的な発展に影響しなかった。これは数年間にトナムの最大の弱点である。FDI 資本は鉱業、石油・ガス業に大きく集中している。

FDI (2013 年～2015 年 3 月)(10 億ドル)

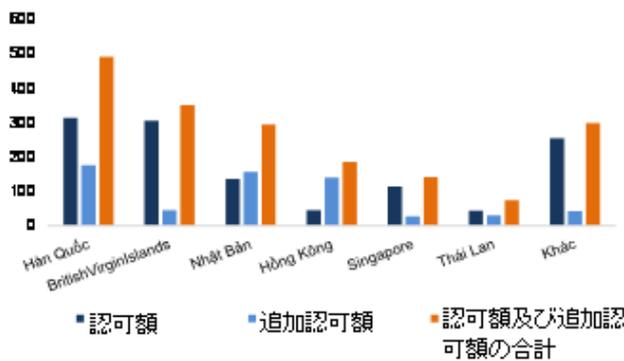


FDI セクターの構成(2014 年 1 月 1 日～2015 年 3 月)

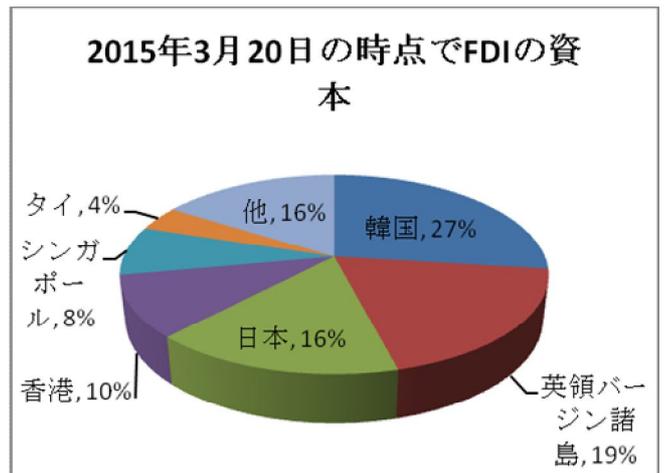


ソース: GSO, BSC

2015 年 3 月 20 日までの FDI 認可額内訳(国・領域別)



Đồ thị 10: Quy mô vốn FDI theo đối tác lũy kế đến 20/03/2015 (tỷ USD)



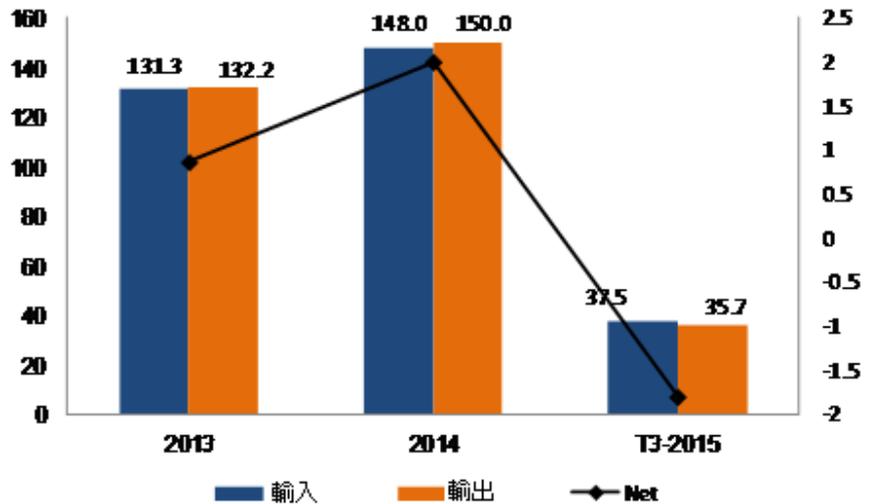
ソース: FIA, BSC

IV. 貿易赤字の傾向が増加した

第 1 四半期の輸入出の状況は以下の通り。

- 第 1 四半期に貿易収支は 18 億ドルの赤字となった。
- 輸出額は前年同期比 16.3%増の 375 億ドルに達した。
- 輸入額は同比 6.9%増の 357 億ドルに達した。

輸出入額（2013 年～2015 年 3 月）（10 億ドル）



ソース: GSO, BSC

中央銀行は年初から、輸出をサポートするために、為替レートを調整したことに、第 1 四半期に輸出額の成長率はよくなった。

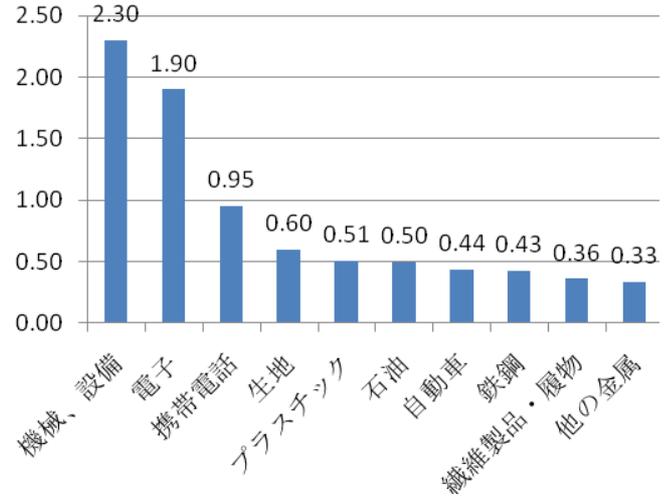
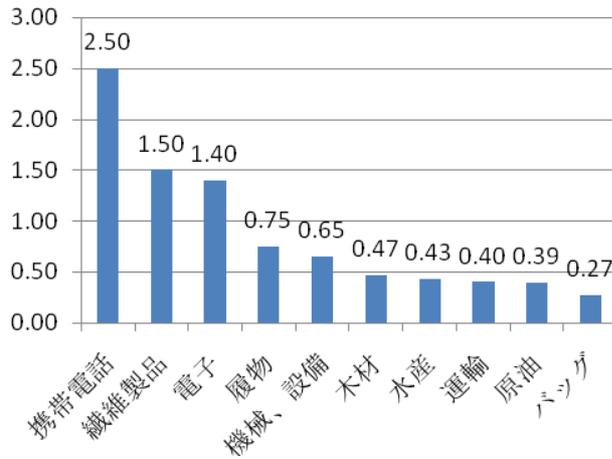
輸出製品の構成では、重工業、鉱産及び軽工業の比率は小幅に上昇し、輸出額の 86.5%を占めた。一方、農林業、水産の比率が急減した。

輸入製品の構成では、生産用原材料の比率は輸入額の 91.7%を占め、前年同期比 0.2%減となった。

第 1 四半期に EU と米国への輸出額は輸出総額の 50%以上占め、140 億ドルに達した。一方、中国からの輸入額は 81 億ドルに達した。主な機械設備、スペアパーツ、鉄鋼、エレクトロニクス、コンピュータ、電話、ファブリックを輸入している。

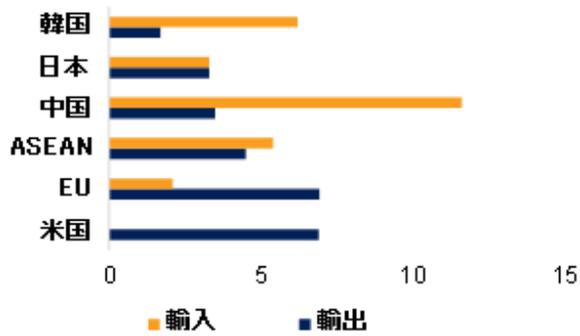
トップ 10 の輸出製品(10 億ドル)

トップ 10 の輸入製品(10 億ドル)

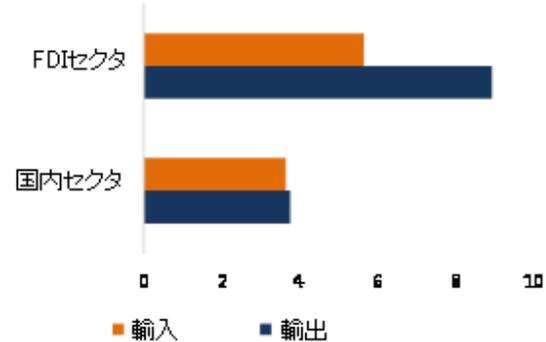


ソース: GSO, BSC

輸出市場(10 億ドル)



輸入市場(10 億ドル)



ソース: GSO, BSC

当社、輸入傾向は今後で成長し続けると予測しております。理由は以下の通り。

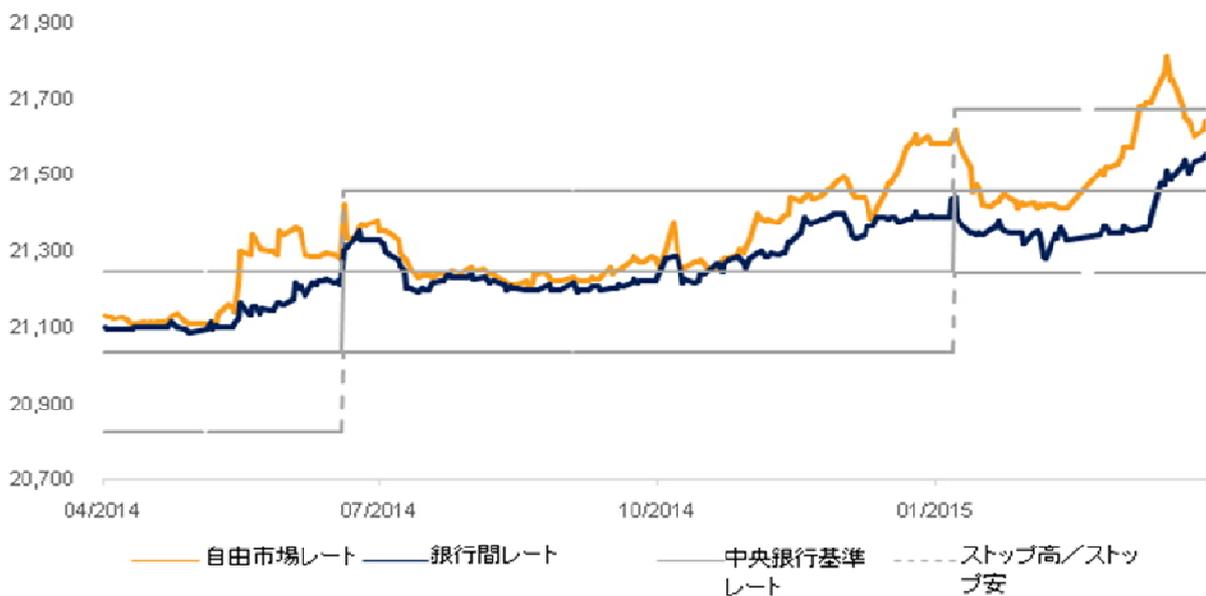
- (1) ベトナムは生産のための原材料輸入を強化している。
- (2) 為替レートは輸出に大きく影響している。

そのため、ベトナムの貿易収支は赤字に転じし、次の四半期に増加する可能性がある。

V. 為替レート

- ベトナム国家銀行(中央銀行)は 6 日夕方、対 USD 銀行間為替レート(中銀公定レート)を 1USD = 2 万 1246VND から +212VND(+1%)切り下げて 1USD = 2 万 1458VND とした。7 日より適用する。
- 2015 年第 1 四半期半後に為替レートは国際市場にドルの影響が大きく上昇したことに、上昇傾向がある。

為替レート(2014 年第 2 四半期～2015 年第 1 四半期)



ソース: Bloomberg, SBV, BSC

私たちは、中央銀行が為替レート(1%)を調整することを高く評価した。為替レートを年初から調整したのは国内外貨市場を安定した。

私たちは、2015 年第 2 音半期に対ドル為替レートは安定し続けると予測しております。しかし、国際市場でドルの上昇の圧力で、中央銀行は外貨市場で需要・供給をバランスに取るため、ドルを売却しなければならない。

為替レートは次の四半期に調整する可能性がある。中央銀行は 2015 下半期に調整する可能性が高い。

VI. 銀行・金利

第 1 四半期に VND 建て調達金利は小幅に低下した。第 1 四半期に VND 建て調達金利は前年末比 0.1~0.5%低下した。具体的には、期間 12 か月以上のドン建て預金金利は 6.4~7.2%となっている。期間 6 か月から期間 12 か月未満のドン建て預金金利は 5.4~6.5%となっている。期間 1 か月から期間 6 か月未満のドン建て預金金利は 4.5~5.4%となっている。

12 ヶ月のドル建て調達金利は民間の預金に対する 0.75%で、法人に対する 0.25%となっている。

ドン建て貸付金利は少し低下した。短期貸付金利はほとんど変わらなかった。中長期貸付金利は 0.5%低下した。ドル建て貸付金利は変わらなかった。短期貸付金利は 3~6%で、中長期貸付金利は 5.5~7%だった。

調達金利(2014 年 - 2015 年第 1 四半期)

期限	2014 年	2015 年第 1 四半期	差 (減)
VND 建て 普通預金及び 1 か月未満	0,8 - 1,0	0,8 - 1,0	0
1 か月~6 か月	5 - 5,5	4,5 - 5,4	0,1 - 0,5
6 か月~ 12 か月	5,7 - 6,8	5,4 - 6,5	0,3
12 か月以上	6,8 - 7,5	6,4 - 7,2	0,3-0,4
民間の USD 建て	0,75	0,75	0
法人 USD 建て	0,25	0,25	0

貸付金利(2014 年 - 2015 年第 1 四半期)

期限	2014 年	2015 年第 1 四半期	差
VND 建て短期貸付金利	7 - 9	7 - 9	0
VND 建て中長期貸付金利	9 - 11	9 - 10,5	0
USD 建て短期貸付金利	3 - 6	3 - 6	0

USD 建て中長期貸付金利	5,5 - 7	5,5 - 7	0
---------------	---------	---------	---

2015 年 3 月マクロ指標及び 2015 年見通し

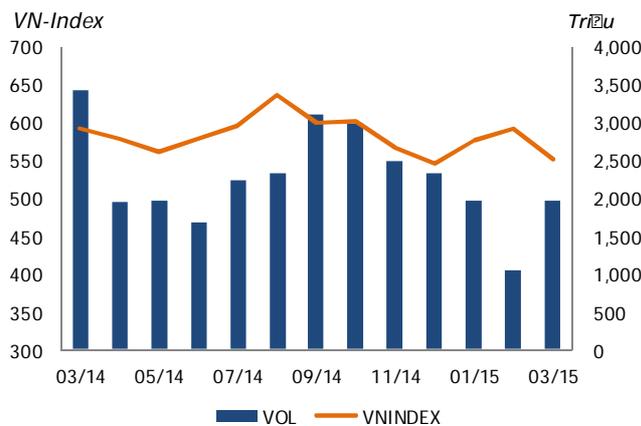
指標	2015 年第 1 四半期	2015 年予測
インフレ(前年比)	0,74%	Dưới 5%
貸付成長率	1,25%	13% - 15%
FDI 認可額(10 億ドル)	1,84	20- 22
FDI 実行額(10 億ドル)	3,05	11 - 12
貿易収支(10 億ドル)	-1,8	-7 đến -8
為替レート (VND/USD)	21.458	21.458 - 21673
貸付金利	9% - 11%	8% - 10%
預金金利	5% - 6%	5% - 6%

B. 2015 年第 1 四半期の株式市場

I. 株式市場の概観

VN 指数は 3 月 31 日、551.1 で取引を終えた。HNX 指数は 82.3 で取引を終えた。

VN インデックス推移



ソース: HNX, HSX, Bloomberg, BSC

HNX インデックス推移

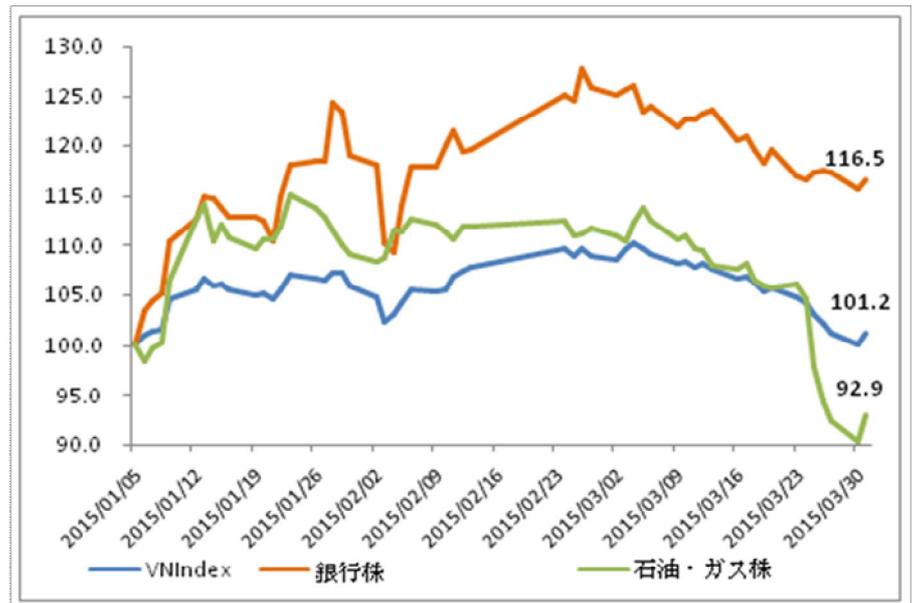


ソース: HNX, HSX, Bloomberg, BSC

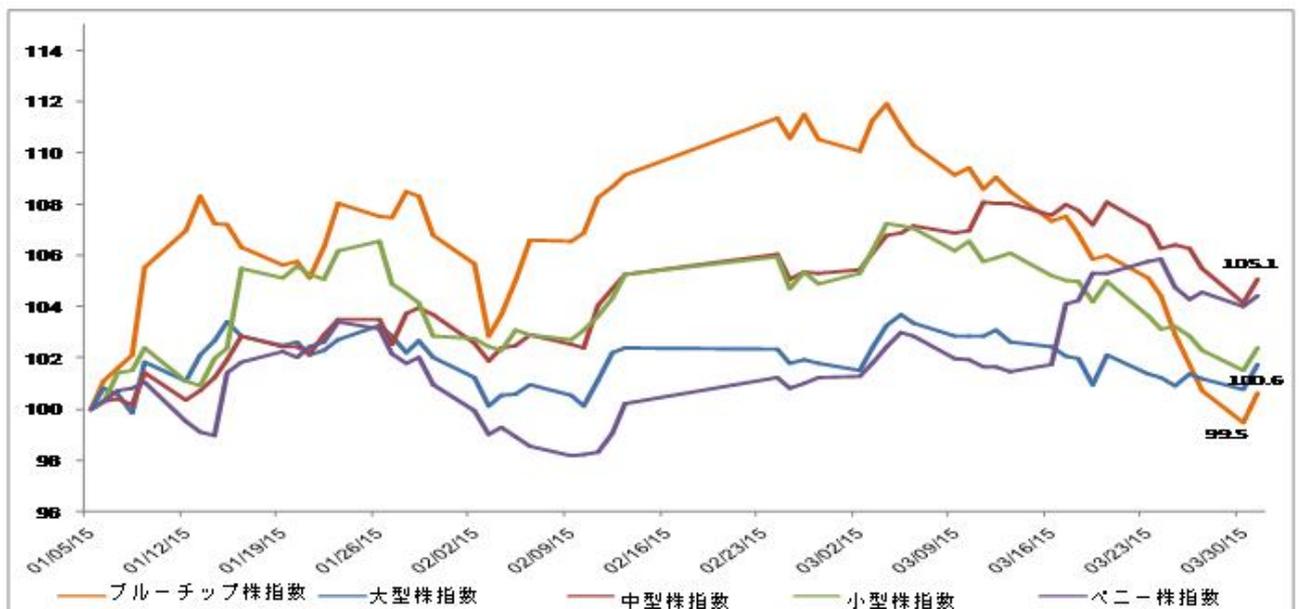
市場は、石油・ガス株とブルチップ株の下落に急減した。銀行株の上昇と石油・ガス株の下落に、VN 指数は変更した。VN 指数が GAS、VNM に依存したことを低下している。

銀行株と石油・ガス株は第 1 四半期に VN 指数に大きく影響した。第 1 四半期に外国人投資家の売買活動により、銀行株と石油・ガス株は反対に取引した。HSX に上場銀行株式は 16.5% 増となったが、石油・ガス株は 7.1% 減となった。BID, VCB, CTG, EIB, MBB, STB などの銀行株は VN 指数に 17P を貢献したが、GAS, PVD などの石油・ガス株は VN 指数の 7.5P を取った。

銀行株と石油・ガス株の動き



ブルチップ株は 2015 年年初の 2 ヶ月で 8.59%減となり、第 1 四半期で 0.63%増となった。2015 年年初の 2 ヶ月における小型株、中型株の成長率はそれぞれ、2.73%減、0.32%減となったが、ペニー株、大型株の成長率はそれぞれ、3.09%増、0.26%増となった。第 1 四半期で中型株、ペニー株、小型株、大型株の成長率はそれぞれ 5.09%, 4.43%, 2.4%、1.76%の上昇となった。これは、ブルチップ株が強く影響されたことを表示した。

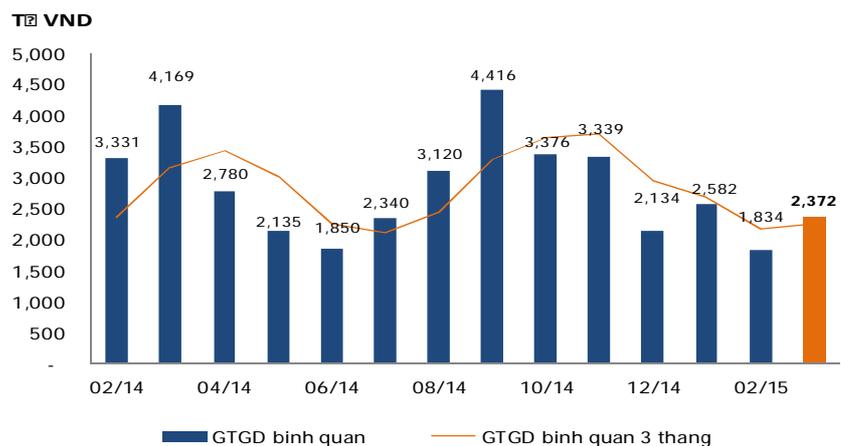


ソース: Bloomberg, BSC

時価総額は前月比 7.8%減の 530 億ドルに達した。両市場での時価総額は 1 兆 1,440 億ドンに達した。DCM の 1 兆 1,000 億ドン, NCT2 兆 5,000 億ドン, CSV の 8,000 億ドン 0,8 などの新規上場銘柄の時価総額の 12 兆 3,000 億ドンを除くと、時価総額は年初比 0.8%より高かった。3 月 31 日の時点で、GAS と VNM の時価総額は 28% から 23.3%減となったが、VCB 9,8%, BID 5,1%, STB 2,4%、CTG 2,3% などの銀行株の時価価格は急増し、市場の時価総額の 20%を占めていた。

年初の 3 か月における市場の平均流動性は前年同期比 28.7%減の 1 営業日当たり 2 兆 2,630 億ドンに達した。

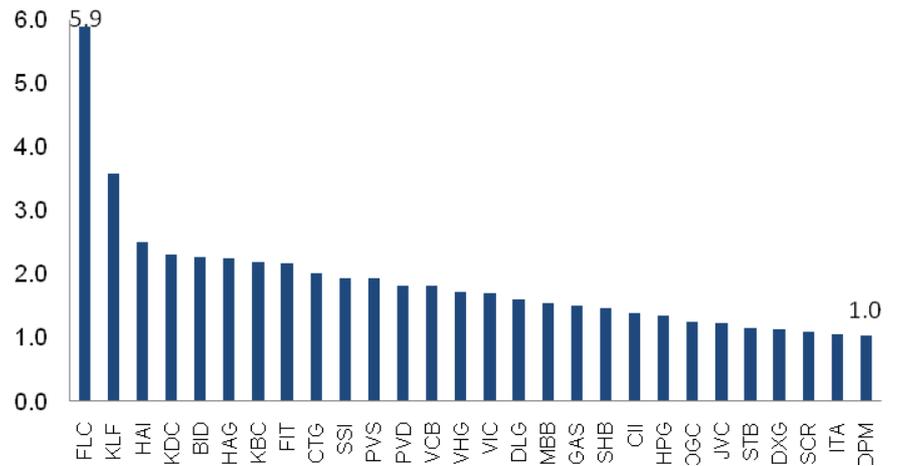
2015 年の 3 か月の平均売買代金



ソース: Bloomberg, BSC

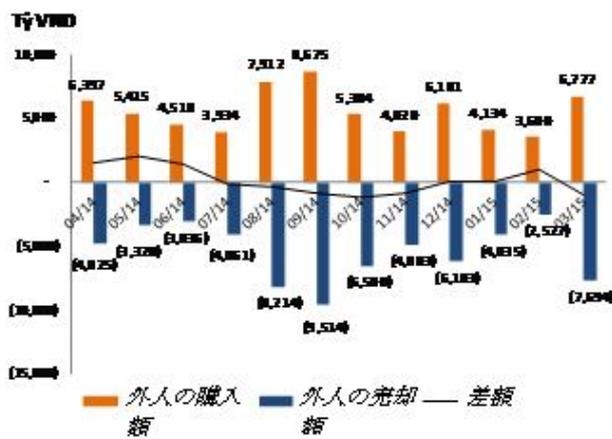
平均売買代金が 100 万ドル以上に達した銘柄数は 28 銘柄、そのうち、平均売買代金が 100 万ドル以上に達した銀行株は 8 社となった。投機的な株式の平均売買代金は急増した。そのうち、FLC, KLF, HAI の平均売買代金はそれぞれ、590 万株、360 万株、250 万株だった。

両市場で平均売買代金が 100 万ドル以上に達した銘柄



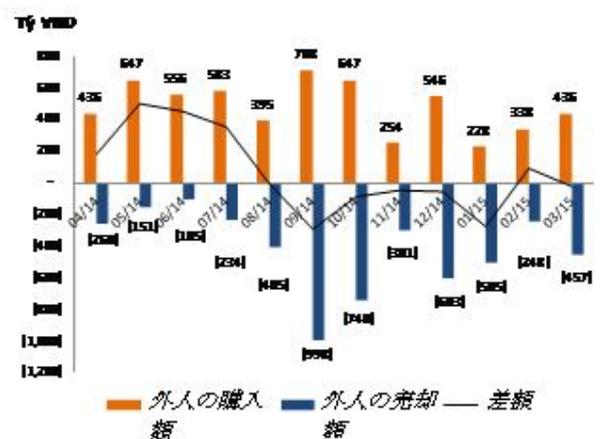
市場の流動性は通達第 36 号の影響に減少したが、外国人投資家の売買活動により、市場は変動した。2015 年年初の 2 ヶ月における外国人投資家は両市場で 9,850 億ドン買い越したが、3 月に 9,380 億ドン売り越した。

外国人投資家の取引動向(HSX)



ソース: Bloomberg, BSC

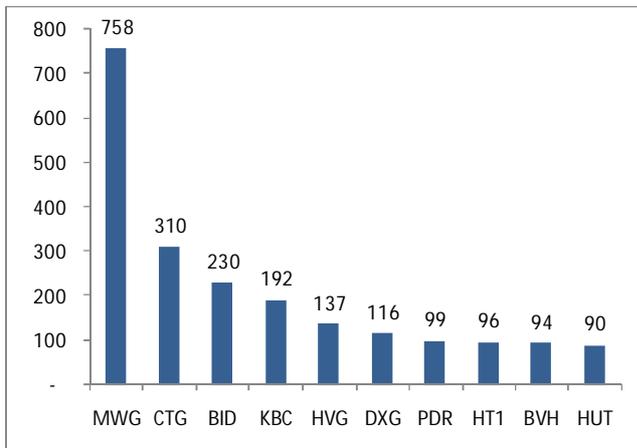
外国人投資家の取引動向(HNX)



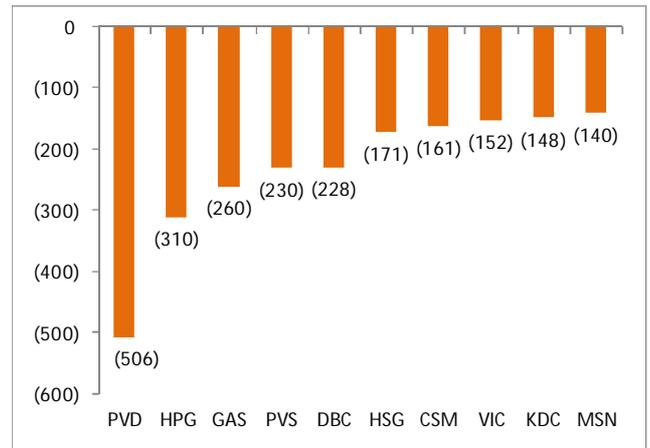
ソース: Bloomberg, BSC

第 1 四半期に外国人投資家の買い越しトップ 10

第 1 四半期に外国人投資家の売り越しトップ 10



ソース: BSC



ソース: BSC

II. 株式市場への影響の要素を評価する

1. マクロ要素

2014 年市場に大きく影響した要素は 2015 年第 1 四半期に出た。政策と他の情報に関する要素は市場に大きく影響し、ベトナムのマクロ経済と企業の情報に圧倒した。

政策では、2015 年 2 月 1 日から有効となっている通達第 36 号は市場のキャッシュフローに影響した。しかし、これはキャッシュフローの減少と流動性の減少の主な原因である。そのため、外国人投資家の売り越しを出た時、市場は深く下落した。

原油価格の変動では、原油価格は第 1 四半期、特に 3 月に大きく変動した。これは石油・ガス株に大きく影響した。外国人投資家は石油・ガス株を強く売却した。これは一般的な市場に大きく影響した。

つまり、国内マクロ要素は安定しているものの、通達第 36 号、外国人投資家のキャッシュフローの変動と世界的な原油価格の変動は市場にマイナスの影響を与えた。これらの要素と通達第 210 号の草案と共に、外国人投資家の保有率の引き上げなどの政策の遅いは 4 月に市場の傾向にマイナスの影響を与えるだろう。

2. 外国人投資家の要素

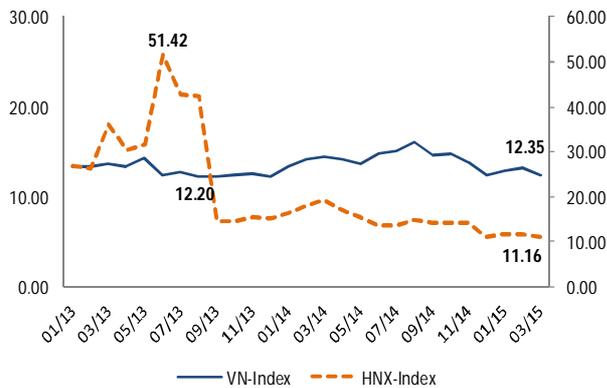
2015 年第 1 四半期の時点で、外国人投資家は 110 億ドルを持ち、全市場の 23%を占めている。ETF ファンドは 7 億 2,400 万ドルを持ち、外国人投資家のキャッシュフローの 6.5%を占めていたものの、市場に大きく影響した。ETF は早く購入し、売却しているもので、これらのファンドの売買活動は大型株に集中しているので、指数に大きく影響した。市場は年初の 2 ヶ月における上昇し、3 月に下落したことは外国人投資家の売買活動から来た。

そのため、ETF の売り越しの活動は高く評価され、残り月間に市場に引き続き影響するだろう。

3. 市場の基本的な要素

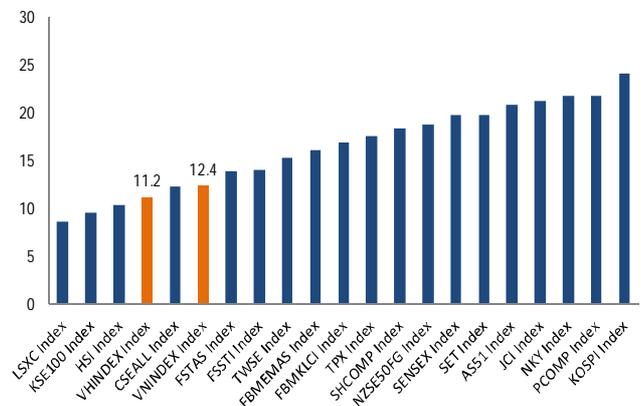
P/E では、VN 指数と HNX 指数の PE はそれぞれ、12.35、11.16 で、低水準に留まり、過去の PE に比べて魅力的な水準である。

P/E と VN 指数の推移



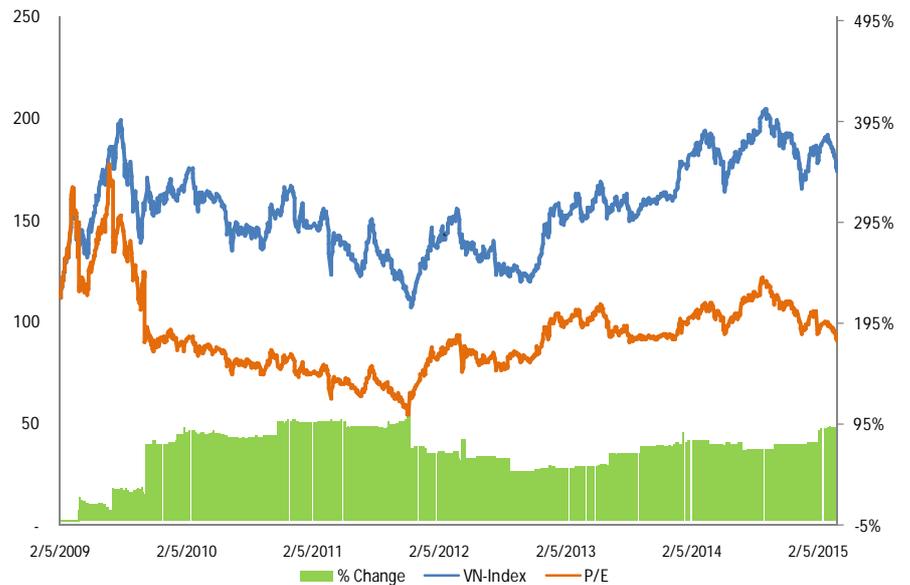
ソース: Bloomberg, BSC

他の国に比べてベトナムの P/E



ソース: Bloomberg, BSC

P/E と VN 指数の推移



III. 2015 年第 2 四半期の株式市場の動向についての評価

株式市場は 2015 年第 2 四半期に大きく変動し、大きく分化すると予測された。

国内経済は改善されるが、外からの要素は悪化する。マクロ経済のデータと企業の株主総会などの強いサポート情報があるものの、キャッシュフローは外国人投資家と国内投資家から縮小される。そのため、市場は第 2 四半期に横に取引し、第 2 四半期末に下落すると予測しております。

- 外国人投資家では、4 月、6 月に開催する FED の会議の後、対ドルレートの引き上げは近くなる。これは米国市場にキャッシュフローの圧力を引き起こすだろう。
- 国内キャッシュフローは通達第 210 号に縮小している。

株式では、石油・ガス株は 3 月に急減し、市場の下落に大幅に貢献した。一方、銀行株、不動産株、インフラ建設株や建築材料株などの他の重要な株式は良好な価格を維持した。

外国人投資家と国内投資家のキャッシュフローの弱さと共に石油・ガス株の不安定は、第 2 四半期に市場に負担であると予想される。そ

のため、投資家は購入の前に、慎重に検討するべきだ。投資家は当社がお勧めした業界の株式などの基本的な株式を購入するべきだ。

付録: VN30 の P/E, P/B, EV/EBITDA

VN30	VN-Index の比率	2015/3/3 0までの P/E	2012 から 今までの平 均 P/E	2015/3/3 0までの P/B	2012 から 今までの 平均 P/B	2015/3/30 までの EV/EBITD A	2014/12/3 1までの EV/EBITD A
VNM	11.0%	17.6	16.0	5.3	5.6	48.7	59.3
VCB	9.8%	18.8	15.6	2.1	1.6	NA	NA
VIC	7.0%	18.8	23.4	3.1	4.6	32.1	42.9
MSN	5.8%	53.3	73.6	3.8	4.4	47.5	49.3
STB	2.4%	9.6	12.8	1.2	1.4	NA	NA
CTG	2.4%	11.2	8.6	1.2	1.3	NA	NA
BVH	2.4%	17.7	23.5	1.8	2.4	NA	NA
HPG	2.3%	6.7	9.3	1.8	1.7	21.5	22.8
FPT	1.7%	10.2	8.5	2.1	2.0	20.9	24.6
HAG	1.7%	9.8	21.1	1.1	1.3	83.9	49.5
EIB	1.6%	276.0	36.2	1.1	1.2	NA	NA
MBB	1.6%	6.4	5.7	1.0	1.1	NA	NA
PVD	1.4%	5.5	7.9	1.2	1.6	33.7	37.1
KDC	1.2%	20.1	19.1	1.8	1.7	113.7	62.5
DPM	1.1%	10.0	6.6	1.3	1.5	38.0	38.0
SSI	0.7%	11.3	15.6	1.5	1.4	210.1	105.6
REE	0.7%	6.5	7.1	1.2	1.3	38.9	97.1
DRC	0.5%	15.1	9.8	3.4	2.5	26.5	25.2
CII	0.4%	5.5	13.3	1.3	1.5	43.8	37.5
PNJ	0.3%	13.4	10.7	2.5	1.9	32.8	35.5
HSG	0.3%	7.5	8.2	1.3	1.5	10.1	12.6
GMD	0.3%	4.9	35.6	0.6	0.7	13.8	26.6
IJC	0.3%	13.1	17.9	1.0	1.0	12.2	21.9
VSH	0.3%	7.2	11.8	0.9	1.0	8.7	39.3
CSM	0.3%	8.2	8.2	2.0	2.0	14.8	16.1
DIG	0.2%	51.1	102.6	0.9	0.8	83.7	123.2
PGD	0.2%	9.6	8.2	1.4	1.5	79.7	92.4
SBT	0.2%	7.7	5.5	0.9	1.1	46.3	19.0
PET	0.1%	7.1	7.1	1.0	1.0	9.0	19.9
OGC	0.1%	8.1	43.4	0.4	1.0	14.7	12.5

利用規約

本レポートはベトナム投資開発銀行証券株式会社(BSC)の作成によるレポートで、週間内の証券市場状況及びマクロ経済に関する分析、一般情報を提供するものです。本レポートはいかなる法人または個人の要求により作成されたレポートではありません。投資家は参考資料として本レポートの分析、評価、一般情報をご利用下さい。本レポートの情報、評価、予告などは信頼的なデータ源に基づいたものです。しかし、当社は掲載される情報の正確性に対していかなる保証もなされるものではありません。情報の使用に関して、またはその使用の結果に関して、その他の事項に関して、いかなる保証も負担いたしません。本レポートに掲載される評価や観点は現時点の考慮に基づいたものです。しかし、評価や観点は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。本レポートの著作権者はベトナム投資開発銀行証券株式会社であるので、当社の書面による事前の許可なく、いかなる形式またはいかなる手段によっても、複製、再出版は著作権法、プライバシーに関する法律に違反することになります。

ベトナム投資開発銀行証券株式会社(BSC)・分析部

Tran Thang Long
(部長)

longtt@bsc.com.vn

Bui Nguyen Khoa
khoabn@bsc.com.vn

Luong Thu Huong
huonglt@bsc.com.vn

Đo Nam Tung
phongvt@bsc.com.vn

NguyenQuoc Truong
phongvt@bsc.com.vn

Nguyen Hoang Viet
vietnh@bsc.com.vn

Nguyen Hong Ha
hanh@bsc.com.vn

Vu ThanhPhong
phongvt@bsc.com.vn

コンタクト

ハノイ本社

10F, BIDV Tower
35 Hang Voi Street, HoanKiem Dist., Hanoi
Tel: (84 4) 2220 6647
Fax: (84 4) 2220 0669
Website: www.bsc.com.vn

ホーチミン支店

9F, 146 Nguyen Cong Tru Street,
Dist.1, HCMC
Tel: (84 8) 3812 8885
Fax: (84 8) 3812 8510
Facebook: www.facebook.com/BIDVSecurities

投資コンサルタント

LeThiHai Duong
(部長)

Tel: 0439352722 (155)
Email: duonglh@bsc.com.vn

ベトナム投資開発銀行証券株式会社(BSC)

当社の書面による事前の許可なく、いかなる形式またはいかなる手段によっても、複製、再出版または転送することを禁じます。